

# ぶうげんびりあ8月

2021年 8月号 No.266

<https://ainohamajiaikai-k.or.jp/>

編集・発行 障害者支援施設 愛の浜園  
奄美市名瀬大字知名瀬2504  
TEL:54-8011 FAX:54-8012

No.1



8月5日に愛の浜園において、利用者及び職員への新型コロナウィルスのワクチン接種を行いました。これでほとんどの利用者さん、職員が接種を済ませ、少し安心した気持ちになりました。外出先ではマスク着用が当たり前になり、家を出る時の自分の持ち物確認に「財布、携帯、マスク」が毎日の習慣になっています。7月に長かった梅雨が明け、奄美大島の世界自然遺産の登録の決定や、オリンピック開催。嬉しい出来事やオリンピックの感動の裏で、毎日のように感染者数が報道され、より一層気を引き締めなければいけないと感じています。暑い日差しの中でのマスク着用で、熱中症にならないよう気を付けながら、園全体でこの夏を乗り越えて行きたいと思います。(副主任: 恵(拓))

## 8月行事予定表

- 2日(月): 体重・血圧測定
- 5日(木): コロナワクチン接種  
②グループ 2回目
- 10日(火): ミニ人間ドック  
施設入所 女性
- 12日(木): ミニ人間ドック  
施設入所 男性
- 13日(金): ミニ人間ドック  
フレンド  
聖火ビジット来園
- 17日(火): 避難訓練
- 18日(水): 健康相談
- 24日(火): 音楽の日
- 26日(木): 健康診断 男性
- 31日(火): 健康診断 女性

## 一日遠足

### 就労継続支援 B型事業

7月2日、金曜日、就労Bの一日遠足がありました。当日は朝からあいにくの雨模様…それでも利用者さんの楽しみな様子が伝わってきました。愛の浜園を出発し、瀬戸内町の海の駅を経由してうけん食堂へ。うけん食堂では美味しいご飯を笑顔でモリモリ食べていました。その後、奄美市内のお店でそれぞれ好きなお菓子を選んでみんなで楽しく食べながら帰園しました。今回の遠足では晴れたら釣りを予定で、前日に張り切って準備を進めていた男性メンバーでしたが、残念ながら釣りは次回に持ち越しとなりました。次の遠足では、大漁祭りを期待しています!(記事: 川野)



## お誕生日あめでとう



中島 勇さん 平山和子さん



郁 一男さん 森山 麻李亜さん



平田 広人さん 勝山 道代さん

## 災害に備えて

愛の浜園では、災害時用に非常食として、カップラーメンや、3年から5年と長期に保存できる水、味ご飯、味噌汁、スープ、缶入りソフトパン、ハンバーグなどを、3日分は常備しています。今回は、賞味期限が近づいた、きのこご飯、味噌汁、ハンバーグの入れ替えを行い、給食職員以外の職員にも、参加を呼びかけ、非常食を作る経験をしてもらいました。その後、女性棟、男性棟、就労Bで非常食を食べてもらいました。女性棟では、支援員がきのこご飯の横にハンバーグをのせていて、見た目の良さや、食べやすさを感じました。実際に災害が起きたとき、非常食を職員全員が作れるために、今回の経験はとても大事で必要な事だと思いました。(記事: 小久保)



## 利用者さんの笑顔を守りたい

### 新型コロナワクチン接種

愛の浜園でも新型コロナワクチン接種が始まりました。職員と利用者を2つのグループに分けて行っています。1グループ目は7月1日(1回目)、7月21日(2回目)に接種を終了しました。2グループは7月15日(1回目)、8月5日(2回目)に終了しました。新型コロナウィルスの影響を受けているのは、私たちだけではなく、世の中の皆さんも色々制限され、不自由な思いをしている事だと思えます。愛の浜園でも利用者のご家族の面会や外泊する際の条件等、たくさんの制限の中、お願いばかりで申し訳なく思っております。ワクチン接種をする事で、少しでも利用者の安心と安全を守り、笑顔あふれる生活の後押しになればと考えています。少しでも早く新型コロナウィルスが終息しますように…と願うばかりです。(記事: 山田(清))



## 陶芸活動の紹介

6月より、前園長の榮野和光さんを陶芸班の講師として迎え、毎週月・金曜日に活動しています。愛の浜園の利用者の皆様が作る作品のバリエーションを更に広げられるよう、利用者と一緒に、日々使う器やちょっと不思議なおブジェを作るお手伝いの他、支援する職員の陶芸スキルをアップさせて、陶芸班の活動を永く継続していく為の指導をされています。今後も榮野講師と一緒に携われることに感謝しています。(記事: 山田(大))



陶芸班で作成された作品は、美容室チエドゥさんや就労移行支援・就労継続支援B型・夢来夢来(むくむく)さんで委託販売をおこなっております。

## 生活介護・活動紹介~スマイル班~

愛の浜園では生活支援の中で班別の活動を行なっています。スマイル班は個人のペースで楽しく過ごしたり、健康を保つ為に軽い運動を取り入れた活動です。最近、施設内にインターネット環境が充実し、インターネット上の動画が利用可能になったのを期に、人数が増えて賑やかになった利用者さんに飽きの来ない運動や遊びを取り入れる事が出来るようになりました。昔から知っている「8時だよ!全員集合」の歌に合わせた体操などは皆さん楽しそうに取り組んでいます。また、創作活動も活発で、特に切紙貼りでは色んな園の行事で作品が活用されています。

高齢化が進んでいく中でますます充実しているスマイル班、色んな道具を駆使して、これからも園生活を楽しく、健康に過ごしてもらえたいと思います。(記事: 牧口)



# 音楽の日

音楽の日が始まり1年が経過しました。今回、講師である音楽療法士の稲田 直美(いなだ なおみ)先生に愛の浜園での感想をお聞きました。ちなみに私が一番印象に残っているのは、ちょうど1年前、願い事を「たなばたさま」の歌にのせて…。メロディーと合わせる事で、皆さんのより素直な気持ちを感じ、天まで届けたい、そんな優しい気持ちになれました。(記事:屋園)

Q. この1年、利用者さんとの交流を通して、感じた事を教えてください。

A. オリジナルの曲を覚えて一緒に歌う方や、プログラムの大まかな流れを覚えた様子の方が、回を重ねる毎に増えていて、みんなで一緒にプログラムを進行している感覚です。このように、自己表現が増えたり、安心して参加している様子の方が増えたりした変化は、継続したことによる結果であり、ひとつの発見です。



Q. 印象に残っている事(回)を教えてください。

A. コロナ渦の影響で一時期会えず、久しぶりに皆さんとお会いした時に、利用者さんの方から声をかけられたり、笑顔を見たり、元気な歌声を聴いた時。わたしは利用者さんたちに元気を沢山もらっていることに改めて気付いて、この感覚を利用者さんたちと共有していきたいと感じました。

Q. 私たちも利用者さんと一緒に楽しむ事を常に大切にしています。先生が毎回心がけている事はありますか。

A. 「できた！」という達成感、満足感、一体感などを感じられる場になることを心掛けています。それは、「自分も出来た」「仲間とだから出来た」「楽しく参加できた」など人それぞれで、その人なりの「できた」は、「次も参加したい」「今日も良い日」につながると信じています。



Q. 今後、どんな取り組みをしていきたいとお考えですか。

A. 回を重ねる毎に、お一人お一人異なる、様々な表出がみられています。その人なりの表現を活かせる場として、また、利用者さんたちが目標にできる場として、発表や作品として形にする取り組みをしていきたいです。



わたしも毎回楽しみです。ありがとうございます。

利用者さんも職員さんもわたしもみんなで笑顔いっぱいの時間を過ごしていきましょう！！

## 月間三賞受賞者

### <努力賞>

- ・平田 広人さん・・・外泊の計画を立て、計画通りに実施できました。
- ・高 由香さん・・・退院後、ストックヤードの仕事を休まず、毎日頑張っています。
- ・朝谷 テツミさん・・・毎日、元気に就労Bの仕事に取り組む事ができました。
- ・境 秀行さん・・・食べ終わった食器をきちんと片付ける事ができています。
- ・里 喜美子さん・・・体調が良い時は自分の身の回りの事を頑張っています。
- ・圓 初代さん・・・入浴時間に遅れず、取り組む事が出来ました。
- ・岩越 タツヨさん・・・リハビリ器具を使用し、下肢筋力の運動に頑張っており取り組んでいます。
- ・政 みさ子さん・・・夜間、自主的にトイレに行き、排泄の失敗がなくなりました。
- ・塩崎 幸子さん・・・食事の時のエプロンを自分で選ぶ事ができました。
- ・竹田 美喜子さん・・・日用品を丁寧に使用しています。

- ・中田 茂代さん・・・フレンドの居室の掃除を頑張りました。
- ・岩切 正さん・・・就労Bにてどんな作業にも丁寧に最後まで取り組む事ができました。

### <親切賞>

- ・朝谷 テツミさん・・・土・日にフレンド周りの草取りを他の利用者にも声掛けしながら、取り組んでいます。
- ・榮 敏郎さん・・・支援員のお手伝い(食堂掃除、タオルたたみ)を積極的にしています。
- ・里 優子さん・・・食後の掃除(台拭き)に取り組まれました。
- ・龍田 光保乃さん・・・食後の台拭きを積極的に頑張っており、終わりの挨拶も元気よくこなす事ができました。

### <奉仕賞>

- ・生野 由子さん・皆田 綾子さん・・・フレンドにて周りの利用者へ洗濯への取り組みを声掛けしたり、手伝いをしてくれました。
- ・和田 勇登さん・・・食堂の掃除を頑張っています。
- ・隈元 利彦さん・・・園で育てている水まきを頑張りました。
- ・満林 アツ子さん・・・タオル畳みを頑張りました。

## 心より感謝申し上げます。

奄美磯釣連盟様より魚を頂きました。毎年、この時期になると「利用者さんに食べさせて欲しい」と釣った魚を持って来てくださいます。クーラーボックスの中に大きな魚が入っているのを見て、利用者さんも「でかいね！」とびっくりしていました。

